

第2回教育研究評議会記録

- I 日時 平成28年 4月21日(木) 14時00分～15時15分
II 場所 事務局棟5階 大会議室
III 出席者 平塚学長(議長)
窪田, 和泉, 後藤, 田村, 本多, 齋藤, 富山, 村上, 篠塚, 泉, 田中,
益田, 森谷, 横山, 花泉, 佐藤の各評議員
陪席者 岡野, 森田の両監事, 工藤, 末松, 竹内の各副学長
欠席者 峯岸評議員

議事に先立ち、前回の会議記録の確認を行った。

IV 議事概要

1 審議事項

(1) 名誉教授の称号授与について

学長から、群馬大学名誉教授称号授与規則の選考基準の説明の後、学長及び各評議員等から、推薦のあった資格者12名(資料No.1)について説明があり、審議の結果、原案どおり名誉教授の称号を授与することを承認した。

(2) 科学者行動規範について

和泉理事から、科学者行動規範の改正(資料No.2)について説明があり、原案のとおり改正することを承認した。

2 報告事項

(1) 就業規則の改正等について

後藤理事から、平成28年4月1日から施行されている就業規則(資料No.3)について改正等の概要報告があった。

(2) コンプライアンス推進規則の改正について

後藤理事から、コンプライアンス推進規則の改正(資料No.4)について報告があった。

(3) 認証評価結果について

窪田理事から、平成27年度実施の大学機関別認証評価及び教職大学院認証評価結果(資料No.5-1～5-2)について概要説明の後、認定証が交付されたことの報告があった。

(4) 平成28年度入学者選抜実施状況について

窪田理事から、平成28年度入学者選抜実施状況(資料No.6)について報告があった。また、現在大学院の入学者が募集人員を満たしていない状況となっているが、社会情報学研究科、医学系研究科及び理工学府において、10月入学者の選抜試験の実施を予定していることについて補足説明があった。

(5) 平成28年度科学研究費助成事業の交付内定状況について

和泉理事から、平成28年度科学研究費助成事業の交付内定状況(資料No.7)について報告があった。

(6) 文化講演会の開催について

窪田理事から、文化講演会(4月26日)の開催(資料No.8)について報告及び参加依頼があった。

- (7) 教養英語のカリキュラムについて
窪田理事から、教養英語のカリキュラム(資料No.9)について、教養英語の再定義とアチーブメントテストの説明があり、外国語教育部会及び各学部において検討することとした。
- (8) 大学教育再生加速プログラム(A P)「高大接続改革推進事業」について
窪田理事から、大学教育再生加速プログラム(A P)「高大接続改革推進事業」(資料No.10)について報告があった。
- (9) 三つの方針(D P, C P, A P)の策定・公表について
窪田理事から、三つの方針(D P, C P, A P)の策定・公表(資料No.11)について説明があり、今後学部及び学科等で策定を進めるとの報告があった。
- (10) その他
- ①学長から、4月5日に挙g行した平成28年度入学式の円滑な実施について、謝辞があった。
 - ②後藤理事から、ハラスメントの防止等に関するガイドライン(資料No.12)について説明があり、意識改革に努めてもらいたいとの発言があった。
 - ③工藤副学長から、大学幹部向けF Dセミナー(5月19日)の開催(資料No.13)について説明及び参加依頼があった。
 - ④窪田理事から、熊本地震に関して、熊本県出身の学生が全学で8名おり、支援等が必要な場合は学務部へ連絡をしてほしいとの発言があった。また、安否確認メールの達成率が低い状況となっているため、学生への周知依頼があった。
続いて、後藤理事から、熊本大学が地震による被害を受けていることについて、九州大学が窓口となり、各国立大学から物的支援の情報を集め、提供ルートを作っていること、並びに人的支援については、附属病院で医療チームの派遣等を行い、対応していることの報告があった。

以 上